

# 防災・消防

宗谷管内は、大雨による土砂災害や暴風雪による雪害など、1年を通じて様々な災害が起こり得る地域です。さらに、日本海沿岸地域周辺でM7.5を超える規模の地震が起これば管内に甚大な被害を及ぼす可能性もあるため、災害に対する十分な備えが必要となります。

## ■ 防災

### 過去の主な自然災害

時期	原因	特記事項(被害等)
H26.8.24~9.5	礼文町土砂災害	死者2名等
H28.9.6~9.10	宗谷北部記録的大雨	床上・床下浸水51件 避難463人等
H30.9.6~9.14	北海道胆振東部地震	停電約46,000戸等
R1.12.12	宗谷北部地震	最大震度5弱
R2.8.6~8.11	低気圧(大雨)	道路被害45件 避難389人等
R4.1.11~1.14	低気圧(暴風雪)	建物被害27件 停電約3,400戸等
R4.6.20	宗谷北部地震	最大震度4
R4.8.4	宗谷北部地震	最大震度4
R4.12.22~12.24	低気圧(暴風雪)	建物被害20件 停電約3,400戸等
R7.8.17	低気圧(大雨)	建物被害24件 避難55人、草地被害等
R7.8.26	低気圧(大雨)	建物被害8件 避難151人、草地被害等

### 宗谷総合振興局管内 雪害対策連絡会議

大雪、暴風雪及びなだれ等の災害が発生、又は発生するおそれがある場合に、管内の防災関係機関や市町村、公共交通機関等との情報共有を図ることを目的として、宗谷総合振興局管内雪害対策連絡会議を設置しています。



### 非常配備体制について

管内に気象警報が発表される等、災害が発生するおそれがある場合には、非常配備体制を構築します。災害の規模、その他の状況に応じ、災害対策地方連絡本部や災害対策地方本部を設置する等、配備体制を

#### 配備体制構築段階

##### 第1非常配備体制A

気象警報発表、震度4の地震発生等

##### 第1非常配備体制B

津波注意報、土砂災害警戒情報発表等

##### 第2非常配備体制→災害対策宗谷地方連絡本部

震度5弱・5強の地震発生、津波警報発表等

##### 第3非常配備体制→災害対策宗谷地方本部

特別警報、大津波警報発表

震度6弱以上の地震発生等

### 北海道災害対策宗谷地方本部 指揮室運営等図上訓練

災害に係る応急対策を推進するために特別の必要があると認められる際には、北海道災害対策宗谷地方本部指揮室が設置されます。

年度始めの新体制となる時期に、職員の災害対応業務における早急な習熟を図るため訓練を行っています。



## ■ 消防

管内の消防体制は、3消防本部と9消防署(支署)で組織され、消防活動はもとより火災予防活動、救急救助活動、各種訓練等を精力的に行うことにより、住民の生命と財産を守っています。

※幌延町の消防署は、北留萌消防組合に属し留萌振興局所管となるため、火災発生件数及び被害額の計上外としています。

### 管内の消防体制

(令和7年4月1日時点)

消防本部(署・支署)名	吏員	団員
<b>稚内地区消防事務組合</b>	<b>95</b>	<b>439</b>
消防本部	8	-
稚内消防署	50	240
豊富支署	20	79
猿払支署	17	120
<b>利尻礼文消防事務組合</b>	<b>44</b>	<b>320</b>
消防本部	5	-
利尻消防署	12	108
利尻富士支署	17	90
礼文支署	10	122
<b>南宗谷消防組合</b>	<b>69</b>	<b>304</b>
消防本部	7	-
枝幸消防署	35	183
浜頓別消防署	15	76
中頓別消防署	12	45

### 火災件数・損害額の推移

